



梅雨明け宣言もないままに猛暑の毎日が続いております。
子どもたちにとっても先生方にとっても厳しい季節になってきました。
涼しい部屋でちょっと一息いれながら、元気の出る本などいかがでしょう？
教育ライブラリーには、たくさんの教育図書、研究紀要・論文、教育雑誌、視聴覚資料などがあります。
研究や研修にぜひお役立てください。教育ライブラリーでは、閲覧はもちろん貸出もできます。
基本的に土曜日も利用できます。開館予定日は当ホームページでご確認ください。

書籍紹介

①『『よく見る人』と『よく聴く人』 共生のためのコミュニケーション手法』

広瀬浩二郎・相良啓子/著
(岩波書店 2023 年発行)

目が見えない研究者と耳が聞こえない研究者の共著の本です。そこから考えると、この題名はなるほどと合点がいくのではないのでしょうか。

障害者はかわいそうな人と決めつける固定観念や偏見をガラッと覆す著者の生き方に、「障害」の意味を改めて考えさせられます。どんな生き方なのでしょう。キーワードは・・・

- ① 自分にしかできないこと
- ② $5 - 1 = 6$
- ③ 「障害」「涉外」「生涯」

テーマは、人間のコミュニケーションのすばらしさや可能性。社会の分断が進み、敵・味方の二項対立で物事を判断する風潮が広がる今、人と人、世界をつなげるコミュニケーションは重要です。コミュニケーションは、障害の有無に関わらず、いろいろな人がいろいろな方法で実践するものです。その際、たまたま見えなくなった、たまたま聞こえなくなった著者たちのコミュニケーション方法を自分事として受け取り活用してほしいというのが著者の願いです。

あなたの人生をより豊かにするために、彼らの編み出したコミュニケーション方法をあなたの仕事や生き方につなげてみませんか？

②「本当は大切だけど、誰も教えてくれない授業力向上42のこと」

大前暁政/著
(明治図書 2024 年発行)

教育の世界にも流行り廃りがあり、多くは両極の2つの考え方の間で揺れ動いています。「経験主義と系統主義」「児童中心と教師主導」「ゆとりと脱ゆとり」等々です。最近の「個別最適な学び」や「協働的な学び」が一時の流行で終わるのか、不易の基礎となるのかはこれからの成否にかかっています。最近、学びを「子どもに委ねる」と称して十分な準備もなく子どもたちに話し合いをさせ、授業がうまくいかないと悩むような事例が増えている。そんな危機感も著者にはあるようです。流行に関係なく授業に重要と著者が考える42の事柄を、「授業の目的と方法」「個別最適な学びと協働的な学び」「授業デザインの方法」「授業づくりの順序」「集団づくりと授業づくり」「授業力向上の手立て」「教師の姿勢」の7つのテーマに分けて解説しています。曰く「深い理解を促すカギは、『認識の飛躍』」など、例として描写される授業の様子

が目には浮かぶようで面白く、なるほどと納得して読むうちに自分もやってみたくなる、そんな本です。

③「紙芝居」(縦 27 cm×横 38.5 cm)

教育ライブラリーには図書資料だけでなく、幼児、小学生低学年向けの紙芝居もあります。読み聞かせによる読書への誘いとして、何かの行事の際のお楽しみとして・・・様々な場面でご活用いただけます。

題 名	原作・作・脚本	場面
いわさきちひろ画・紙芝居選 お月さまいくつ	稲庭 桂子	16
いわさきちひろ画・紙芝居選 雪の女王	稲庭 桂子	16
いわさきちひろ画・紙芝居選 のみのかわでつくった 王さまのながぐつ	高橋 五山	16
いわさきちひろ画・紙芝居選 人魚ひめ	堀尾 青史	16
童心社のベスト紙芝居 かいじゅうトドラ・トットコ	半沢 一枝	12
童心社のベスト紙芝居 おおかみのおうさま	川崎 大治	12
童心社のベスト紙芝居 ケーキだ ほしい	川崎 大治	12
童心社のベスト紙芝居 ひゃくまんびきのねこ	ギャグ 高橋 五山	12
童心社のベスト紙芝居 オツベルとぞう	宮沢 賢治 堀尾 青史	12
バリアフリーの紙しばい まつの木のプレゼント	武田 佳代 土田 義晴	12
バリアフリーの紙しばい ゆっくり ゆっくり	岡田 なおこ	12
バリアフリーの紙しばい へちまばあさん	山口 節子	16
バリアフリーの紙しばい みんなの あかちゃんモルモット	今関 信子	12
バリアフリーの紙しばい ひろしとひまわり	西村由紀子 やべみつのり	12
バリアフリーの紙しばい また、あおうね	宮崎 二美枝	12

雑誌紹介

雑誌名	号	特集等 (抜粋)
国語教育 (明治図書)	6月号	【特集】 見るだけでうまくいく板書パターン大全 ◇授業における板書の役割 NEXTGIGA の板書術 ◇いま、あらためて考えたい板書の価値／板書のこれから ◇授業のうまい先生がやっている板書術 板書のポイント ◇見るだけでうまくいく板書パターン 図式化型 写真活用型 グラフ・図・表活用型 比較・分類型 ノート連動型 ワークシート併用型 アイテム活用型 子ども参加型 ICT 併用型 等
社会科教育 (明治図書)	6月号	【特集】 授業が見える！社会科「板書づくり」実践ナビゲート ◇明日の授業が変わる！「板書づくり」成功のポイント 思考プロセスの可視化 対話的な学び 見方・考え方を鍛える

		◇授業名人が実はやっている！板書づくりの法則 児童の主体的な学習参加を促す 板書の三つの機能を生かす ◇「よい板書」とは何か 板書づくりの理論と方法 ◇授業を見える化！「板書×ICT」効果的に使い分けるポイント ◇ICT 活用時代にもお薦めしたい！板書型指導案 【連載】◇学びを「子どもに委ねる」探究学習は可能か？ ◇授業づくりの教科書 全国各地で漏水事故！日本の水道管大丈夫？
新しい算数研究 (東洋館出版社)	6月号	【特集】算数の教材の本質を探る ◇共通論説 子供の視点からみた算数の困難性 子供のつまずきから教材の本質に迫る ◇視点1 既習概念の意味が変わる内容の指導 ◇視点2 視覚的に見えないものを数値化した内容の指導 【連載】◇次世代の算数教育の構想を ◇算数好きを育てる 深い学びを実現するおもしろ問題
数学教育 (明治図書)	6月号	【特集】充実と効率を両立！数学教師のタイムマネジメント 授業準備 授業 テスト レポート指導 評価・成績処理 1人1台端末活用 教科運営 それぞれのタイムマネジメント 【連載】◇テストづくりの技術を磨く その意味、本当に理解している？ ◇学びをリッチ化する 数学授業ブラッシュアップ 「C関数」領域における方法の説明 ◇目標づくりから考える数学の授業デザイン 授業ができるとはどういうことか ◇タカタ先生のお笑い数学教室 「方程式」は数学界のスマホ
理科の教育 (東洋館出版社)	6月号	【特集】知りたい！すぐれた理科の実践2025 [各支部の推薦から] 北海道・東北・関東・北陸・東海・近畿・中国・四国・九州各支部 【連載】◇生徒をひきつける観察・実験 「センサー」 ◇問題づくりの場面における「変数を見いだす力」に着目した指導 小学校第3学年の実践を通して ◇教材研究一直線 魅力的な鉤物の実験 ◇教材の隠し味 太陽系巻物づくり ◇理科とわたしの仕事 学ぶ意味 理科でつながり道となり ◇先生はサイエンスマジシャンNEXT 「鯛の鯛」とはなにか
英語教育 (大修館書店)	6月号	【第1特集】効果的な「言い換え」の指導 ◇「これどうやって英語で表すの？」 日々の授業でできる効果的な「言い換え」指導4つのポイント ◇「言いたいことが言えない」場面を自分で解決できる生徒を育てる ◇パラフレーズに意識を焦点化させるための段階的指導 ◇小学校外国語で「言いたいのに言えない」を最小限にする指導例 ◇教員+ChatGPTで入試英作文指導を加速する！ ◇真意を考え、自分の言葉で表現する 【第2特集】教育実習生をみんなで支えよう ◇適切な併走で教育実習をより良い経験に ◇未来の同僚を迎える 高校における教育実習のサポート

		◇新しい力を伸ばす2つのチェックリスト
道徳教育 (明治図書)	6月号	【特集】考え、議論する道徳に変える 新板書パターン集 ◇ねらい・教材によって板書を変えよう ◇私のこだわりの板書術 ◇必ず押さえておきたい王道板書パターン 「川流れ式」板書 「場面絵活用型」板書 ◇考え、議論する道徳に変える新板書パターン 図式化 ネームプレート活用 ノート連動型 問題解決型 ミニホワイトボード併用 イメージマップ型 考え対比型 子ども参画 相関図活用 ICT 併用 劇場型 問題深掘り方 等 ◇押さえておきたいやりがち板書 NG 集
授業力&学級経営 力 (明治図書)	6月号	【特集】引き出しが一気に増える！ 授業づくりの技術140 授業準備 教材研究 雰囲気づくり 立ち位置・視線 座席配置 全体構成・時間配分 第一声・導入 説明・指示 指名・挙手 発問 発言へのリアクション・問い返し 学習状況の見取り 机間指導 発表 板書 教科書活用 教材・教具 ノート指導 ペア対話 グループ・全体交流 まとめ・振り返り 表現活動 語り・話し方 ほめる・叱る アイスブレイク 1人1台端末活用 生成AIの活用 漢字・計算 テスト 評価・評定 宿題 想定外への対応 個への対応 非言語・パフォーマンス 【連載】◇学校の中の“まちがえない”合理的配慮 ◇「働き方改革」のマインドセット&実践事例 常識を疑え ～「やめたい」を細分化する～
生徒指導 (学事出版)	6月号	【特集】校則見直しを停滞させない！ ◇“校則見直しブーム”の現状と今後の展望 ◇校則は何のため？ 進化心理学に学ぶ3つの役割 ◇校則見直しの意義 弁護士の立場から ◇学校現場から見る「生徒とともに考える」校則見直しの意味 ◇校則見直しに取り組む生徒たちが考えていることは 「校則みらい会議」を通じて見えてきたもの 【特別企画】東京都教育委員会「いじめ総合対策【子供版】」を公表 【連載】◇今だから質問しよう！日本の学校の常識 遅刻指導は必要か？ ◇いじめを重大事態化させないために特別活動が果たす役割 ◇リーガルナレッジ 暴力行為・少年非行の法的責任と対応 ◇授業こそ発達支持的生徒指導の視点で ◇全国フリースクール通信 いまフリースクールに求められていること
教職研修 (教育開発研究所)	6月号	【特集1】逐条解説 2027 学習指導要領「諮問」② 諮問の背景と改訂の方向性を読み解く ◇分離横断・融合 ◇外国語教育 ◇主体的な社会参画 ◇年間標準総授業時数 ◇教科書 ◇社会に開かれた教育課程 等 【特集2】学校の歩き方 校内巡視で信頼される管理職になる ◇私はルンバ いち学校経営の視点から見た校内巡回のリアル ◇「私の校内巡視」コミュニケーション編、環境編、授業編

		◇校内巡視チェックリスト ◇忙しい・余裕がないときに管理職ができる効果的な校内巡視 【連載】◇新・教育直言 自分のペースで学べる場／浅田和伸 ◇「人材育成」「人財育成」その1 初任者の指導 ◇不登校の論点 不登校当事者の実態とニーズを把握し、官民共創でつくる効果的な施策とは？ ◇オーストラリア16歳未満 SNS 禁止をどう受け止めるか
初等教育資料 (東洋館出版社)	6月号	【特集1】豊かな人間性を育む学校同士の連携・交流 【特集2】[外国語活動・外国語] デジタル学習基盤の活用による「話すこと」における資質・能力の育成 【連載】◇「チーム学年」を基本とした生徒指導体制の充実と情報発信による学校づくり ◇外国語活動・外国語科で目指す資質・能力を育成するための授業づくりと教師の確かな指導力の向上を目指して ◇シームレスな改革を目指して 校務 DX と探究的な学びを通して子供が主体となる学びの実現 ◇特別支援学級と通常の学級における交流及び共同学習 ◇近隣園・小学校との連携・交流を進め、子供の豊かな心を育む ◇幼児の自立心を育む 「お散歩計画」の見直しと実践の過程
中等教育資料 (学事出版)	6月号	【特集】生成 AI 等を活用した授業実践 ◇これからの社会を見据えた学校現場における生成 AI の適切な利活用について ◇生成 AI の利活用と将来の教育のあるべき姿 ◇AI 等のデジタル技術の活用と遠隔交流学习との往還が英語を「学ぶ」から「使う」へ ◇生成 AI を活用した情報活用能力の育成と校務の効率化の実践 ◇生成 AI を活用した授業実践 【連載】◇教育小景 大学入試センター試験から大学入学共通テストへ ◇GIGA スクール環境と1人1台端末を活用した「進取 創造」で加速する新たな学び／山形県立酒田光陵高等学校 ◇チーム学校で特色づくり 「島だちの教育」を理念とするキャリア教育 ～島の子は島で育てる～／鹿児島県立与論高等学校 ◇特別支援教育コーナー 合理的配慮の提供 ◇産業教育のページ 高等学校における農業教育
実践みんなの特別 支援教育 (Gakken)	6月号	【特集】もっと学び、もっと楽しみ、もっとつながる拠点になる！ 学校図書館の深化型 ◇「学校図書館だからこそできること」とは？ ◇学校のやる気と工 夫で読書環境も子どもも変わる ◇活用しやすい学校図書館づくりから地域の真ん中に根差す展開まで ◇子どもの実態から考える！情報センターとしての学校図書館 【連載】◇歩いて学ぶ国語／さやか星小学校 ◇思春期の子どもを支える中学校通級 ◇伴走型相談所「先生をたたくなんでありえない?!」 ◇「全校オリジナル藍染めハンカチづくり」への挑戦 カリキュラム・マネジメ

		ント ◇特別支援学校の防災防犯 災害時をリアルに体験！「防災デイ」での学び ◇特別支援計画のきほん 個別の教育支援計画と個別の指導計画 ◇障害者雇用マッチング 得意を生かして働く場所と出会うために
特別支援教育研究 (東洋館出版社)	6月号	【特集】 やってみよう！楽しく学ぶ「理科」 ◇楽しい理科の授業づくりに向けて ◇「やってみよう！」から始まる理科 ◇理科につながる生活科の指導 ◇ICT を活用した理科の授業づくりと支援の工夫 ◇教科の資質・能力の育成 理科の問題発見・解決能力を育成するためには… ◇高等部における実験・観察を取り入れた授業 ◇高等部「理科」生徒が理科を好きになる、体験的・具体的な授業実践 【連載】◇教材・教具の定番レシピ 図画工作・美術の教材レシピ Part 1 ◇通常の学級における教育のユニバーサルデザイン 安心して学べる環境の整備 学級経営の視点から ◇各教科等を合わせた指導 「生活単元学習」の年間計画は？ ◇実践レポート 生活単元学習「感謝のクッキーを作ろう」
学校図書館 (全国学校図書館 推進協議会)	5月号	【特集Ⅰ】 <座談会>読書感想文の今、これから ◇児童生徒の読書感想文は変わってきているのか ◇現代における読書感想文の意義とは ◇これからの読書感想文指導と AI の導入について 【特集Ⅱ】 読書感想文指導の取組み ◇「あなたの課題図書」から始まる読書感想文指導 ◇課題図書の選定について 【連載】◇役に立つ！Book Guide 『学校の「読書バリアフリー」はじめの一步：学校図書館10の事例』 『読書効果の科学：読書の“穏やかな”力を活かす3原則』 ◇新しい情報読書教育の目的は？ 「あらまし読みシート」と「対話」という特徴 【海外レポート】台湾学校図書館視察研修報告
高校教育 (学事出版)	6月号	【特集】 事例満載！ 高校 DX の現在地 ◇高校 DX 最前線の実践 宮城県仙台第三高等学校・千葉明德高等学校・鳥取県立倉吉農業高校 ◇高校における ICT・AI の活用は広がっているのか？ 【インタビュー】教員集団が「チーム」としてうまくワークするには？ 【連載】◇探究リブート 探究 Q&A：生徒編 ◇学び続ける力を支えるタブレット活用 広島城北中・高等学校 ◇ベルギー・オランダに学ぶ高校教員のウェルビーイングと働き方 ◇時の眼 高校授業料無償化が招く意図せざる帰結の可能性 ◇総括 共通テスト「情報」② ◇教育政策動向ウォッチ「二種免許相当」標準の方針は大丈夫なのか…？
道徳と特別活動 (文溪堂)	6月号	【特集】 アンケートから見えた「道徳の苦手」を克服する お悩み別学習指導案例集 ◇道徳科授業「困り感」の要因とその対応 ◇道徳教材文を差し替える際の基本的な考え方・効果的な活用について ◇ねらいに沿った授業を行うための教材研究で、押さえてほしいポイント

		◇現場の先生に緊急アンケート！道徳授業の「ここが困った」を徹底調査 【連載】◇道徳教育アーカイブで確認できる道徳実践例10本 ◇学級活動の基礎・基本に関わるQ&A ◇日本人が育んできた「人を想う力」 ◇赤ペンチェック 学校の特色を生かし児童が作り上げる地域遠足
学校事務 (学事出版)	6月号	【特集】標準職務例「別表2」と向き合う ◇業務改善委員会設置による校務運営参画の実践 ◇「創りたい学校の姿」を自分の言葉で語ろう ◇標準職務例「別表2」を意識した校務運営参画について 職務別中央研修での学びを通して ◇共感の重要性 本当の報酬／岡利旨久（香川県立視覚支援学校） 【連載】◇子どもの権利が満たされる学校へ 何のための制服 ◇学校事務 ICT 時短術 電気ガス水道検針値記録システム ◇教育長・校長・事務職員でつなぐ わが町「チーム学校」物語 [岡山県高梁市] リソースを生かした福地小学校での取り組み ◇何が違う？ 知的障害特別支援学級と特別支援学校 ◇気になる教育トピック 給特法制定の背景と制定までの経緯 ◇義務教育段階の就学支援制度 就学援助制度の特徴と課題
指導と評価 (日本教育評価研究会)	6月号	【連載1】認知能力に配慮した教育 ◇認知能力のとらえ方 CHC 理論を中心に ◇認知能力をとらえる 個別式知能検査 WISC-V と KABC-II を中心に ◇認知能力に配 慮した学習指導 認知能力検査「N-NO」を活用した授業実践 ◇認知能力のアセスメントと支援 学習に困難のある子どもの理解 と支援 ◇認知カウンセリングによる認知能力を高める指導 【特集2】IT時代に本を読む ◇IT時代の読書を考える ◇学校図書館の役割 ◇本で調べる・本に 学ぶ 電子書籍読み放題を活用した授業 ◇図書に親しむ環境づく り 公共図書館の立場から 【明日の教育を拓く】研究開発学校の挑戦① 異学年集団で教科を遊ぶ「はっけん」の時間 香川大学教育学部附属高松小学校